

● 衛生費

問 今後の新型コロナウイルスワクチン接種について所見を伺います。

答 国からの方針を受け、春には重症化リスクの高い方への先行接種、秋にはすべての年齢を対象にした接種を自己負担なく行う予定です。予約方法等の詳細について、方針が示され次第、広報、ホームページ、SNS等を活用して、周知を図っていきたくと考えます。

問 ペーパーラボ導入事業について伺います。

答 市の廃棄文書から紙の再生を行うもので、森林伐採、紙の運搬等に係るCO₂排出量の削減に寄与するとともに、子どもたちへの環境教育にもつながるなど、さまざまな効果を生み出す事業となります。

● 労働費

問 障がい者雇用創出事業について伺います。

答 障がい者の雇用率向上を図ることを目的に、令和4年度は障がい者テレワーク雇用啓発セミナーや特別支援学校との連携セミナーを開催しました。

● 農林水産費

問 地産地消の普及促進の取り組みについて伺います。

答 地場産農産物の即売会や試食会、小学生を対象とした農業体験事業を行っています。多くの子どもたちに農業体験を通じ、食の大切さや地場産のおいしい野菜を知ってもらいたいと考えます。

問 道の駅おたの活用について所見を伺います。

答 地産地消の拠点として施設内の観光交流コーナーを積極的に活用し、本市の魅力を外に発信しています。さらなるにぎわいを創出し、愛される道の駅を目指すべく、新たなイベントや販売方法等、改善に向けて取り組んでいきたいと考えます。

● 商工費

問 デジタル地域通貨事業について伺います。

答 キャッシュレス決済の推進のため、アプリやチャージ専用カードに加え、贈り物としての需要に対応するため、使い切りカードの発行を予定しています。今後、利用範囲の拡大や行政ポイントの付与など、利用者の利便性向上に向けた諸施策を講じるなど、さらなる活用促進に努めていきたくと考えます。

● 土木費

問 道路損傷通報システムの今後の展望について伺います。

答 LINEの活用により、市民にとってより気軽に、かつ的確に損傷箇所を通報することが可能となります。市民からの情報をしっかりと精査し、迅速な補修が行えるよう有効活用を図っていきたくと考えます。

問 来年度工事が予定されているスケートボードパークについて伺います。

答 初心者から上級者に至るまで幅広

い世代で楽しむ、ナイター設備により夜間も使用可能な設計となっています。市内外から利用者が集まるなど、交流人口の増加が期待でき、他の公共施設や大型商業施設が隣接していることから、エリア全体でのにぎわいの創出を図っていきたくと考えます。

● 消防費

問 防災拠点としての新市民体育館の機能について伺います。

答 非常食、テント型パーテーション、段ボールベッド等の備蓄倉庫を有しており、避難場所の面積は2,166平方メートルで、避難者の収容人数は600人を想定しています。今後、市と施設の指定管理者において、災害時の役割分担を協定にて定めていきたくと考えます。

問 70歳以上の一人暮らし高齢者世帯への住宅用火災警報器の設置及び予防啓発について伺います。

答 消防団員との協力により、ふれあい相談員が担当している世帯への取り付けを行いました。昨今、悪質な訪問販売や詐欺等の事件が発生していることから、引き続き丁寧な対応を心がけながら、普及啓発に努めたいと考えます。

● 教育費

問 小中学校体育館へのエアコン設備設置に関し、光熱費高騰の影響が危惧されますが所見を伺います。

答 各小学校のプールサイドに太陽光発電設備の設置を進めるとともに、校舎の照明器具のLED化を検討する等、経費削減への施策に努めていきます。本事業は、夏場の熱中症予防など環境の整備が目的であることから、節約の意識にとらわれ過ぎることなく、部活動の在り方を模索しながら、より効果的な運用を図っていきたくと考えます。

問 学校内における防犯対策について伺います。

答 「不審者対応マニュアル」に沿った訓練に加え、防犯カメラの動作確認、教職員による来校者への声かけを徹底していきます。本市では、3名のスクールガードリーダーが各小学校を巡回しながら、学校内の安全対策に関わる指導や登下校の見守り等を行っており、引き続き児童生徒を守る対策を講じていきたくと考えます。

● 給与費明細等

問 計画的な人員の確保及び適正な配置の考え方について伺います。

答 今後予定される定年延長に適切に対応しつつ、組織の新陳代謝を促すため、定期的な職員の採用を継続していきます。また、適正な人材配置を念頭に職員の能力を十分に発揮できる環境を整えていきたくと考えます。

特別会計

● 国民健康保険特別会計

問 全世帯を対象とした高額療養費支給申請の簡素化について伺います。

答 手続きの簡素化に伴い窓口での手続きが減る一方、支給決定通知書の作成や一部負担金の確認等の内部事務の増加が懸念されます。現在、県を中心に実施に向けた協議を進めており、県内での統一した取り扱いが決定次第、実施時期を判断したいと考えます。

● 八王子山墓園特別会計

問 八王子山墓園の拡張について伺います。

答 既存の3,699区画はほぼ完売しており、市民から増設の要望が多く寄せられています。新たに1,000区画を増設し、現在と同価格での販売を予定しています。

● 介護保険特別会計

問 介護サービス等諸費の減額理由について伺います。

答 居宅介護サービス計画の作成に係る給付費については増額を見込む一方、コロナ禍の影響等を勘案し、地域密着型介護サービス給付費等については減額を行いました。

● 太陽光発電事業特別会計

問 太陽光発電所の警備体制について伺います。

答 これまで受けた盗難被害の状況を鑑み、部分的でなくエリア全体としてさらなる警備強化を図るべく、今後は予算額を増やし、市民が安心できるような警備体制を構築していきたくと考えます。

総括質疑

問 安定的な財源確保と効率的な財政執行について伺います。

答 市税の確保に向けて、中心市街地の再開発やスポーツを核とした魅力あるまちづくりにより、定住人口、関係人口の増加を図るとともに、市街化区域編入の拡充による固定資産税の増収など、さらなる税収の確保に努めたいと考えます。また多くの課題があるものの、ふるさと納税の強化を図っていきたくと考えます。

問 効率的な財政執行について伺います。

答 公共施設のアセットマネジメントにより必要な投資は行いつつ、施設の統合、削減を進めていきたくと考えます。

問 子育て支援のさらなる拡充について伺います。

答 国が異次元の少子化対策を表明しており、その動向を注視していきたくと考えます。本市は、国や他市に先駆けて医療費や給食費の無料化を実施していますが、今後の少子化対策として、子育て環境や就労支援、手当の充実等、無料化にこだわらず予算全体のバランスを考慮し、パッケージでの支援を検討していきたくと考えます。



5月臨時会

5月臨時会では、議長および副議長の選挙を行い、第18代議長に矢部伸幸議員、第20代副議長に高田靖議員が当選しました。

また、議会運営委員会、4つの常任委員会および2つの特別委員会の委員を選出し、それぞれ正副委員長を互選しました。さらに、一部事務組合議会議員などの選挙を行い、議会構成を決定しました。

5月臨時会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議案第52号	太田市教育委員会教育長任命の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第53号	太田市監査委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第54号	令和4年度太田市一般会計補正予算(第10号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第55号	令和4年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第56号	令和4年度太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第57号	令和4年度太田市八王子山墓園特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第58号	令和4年度太田市介護保険特別会計補正予算(第4号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第59号	令和4年度太田市太陽光発電事業特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第60号	太田市市税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成多数
議案第61号	太田市都市計画税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第62号	太田市印鑑条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成多数
議案第63号	太田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第64号	太田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成多数
議案第65号	太田市介護保険条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員